

令和元年度九州管内における電気事故について<概要版>

<電気事故の発生状況>

☆令和元年度九州管内の電気事故

66件（前年度比+3件）

- ・感電死傷事故 2件
- ・その他死傷事故 2件
- ・破損事故 38件
- ・発電支障事故 2件
- ・波及事故 21件
- ・他物損壊事故 3件

<種類別の状況>

1. 感電死傷事故

☆2件(2名)発生（前年度比▲6件）
 公衆感電2件、作業者感電0件
 （過去10年では8月が最多）

☆公衆感電死亡事故 1件発生

図2 感電死傷事故の月別発生件数（過去10年間の累計）

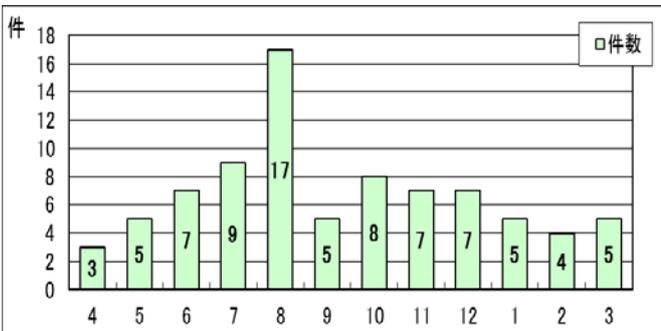


図1 電気事故件数の推移

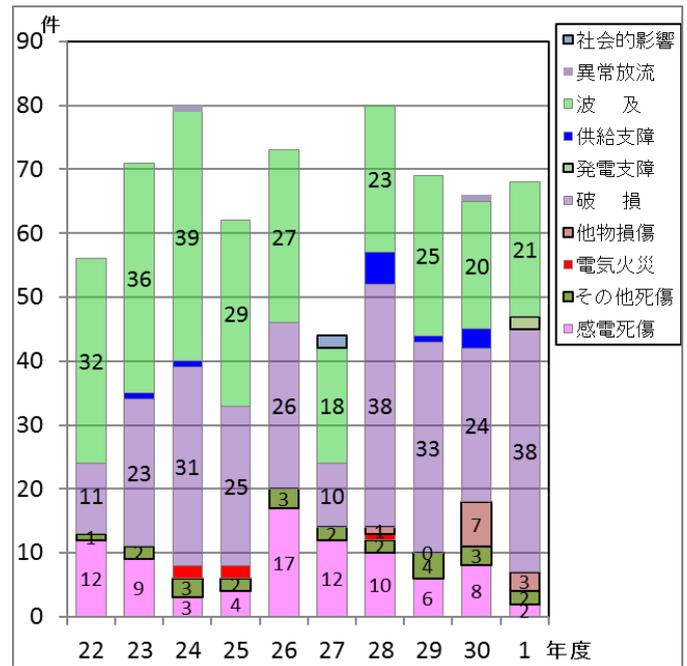


表1 電気事故の種類別発生件数

種類	区分		計
	電気事業用 電気工作物	自家用 電気工作物	
感電死傷	1 (2)	1 (6)	2 (8)
その他死傷	0 (1)	2 (2)	2 (3)
電気火災	0 (0)	0 (0)	0 (0)
他物損壊	0 (0)	3 (7)	3 (7)
破 損	3 (4)	35 (20)	38 (24)
発電支障	1 (0)	1 (0)	2 (0)
波及	—	21 (20)	21 (20)
異常放流	0 (1)	0 (0)	0 (1)
社会的影響	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	4 (11)	62 (52)	66 (63)

注 1. かつこ内は前年度の件数
 2. 1件の事故で2種類の事故に分類される事故があるため、合計は一致しません。

☆事故例

<公衆>「被害者の過失」

被災者は、何らかの理由により、有刺鉄線を施した柵及び昇塔防止装置を乗り越え送電鉄塔へ昇塔し、踊り場へ到達した。その後、風が吹くなどして不安定状態となり、とっさに充電状態の固定端子をつかみ感電した。

<公衆>「被害者の過失」

被災者は、外壁塗装工事のための足場組立作業中、足場隙間がふらつきのため、とっさにケーブル端末の間から手を伸ばして部材をつかんだところ、腕が防護具に接触し、端末カバーがめくれたことにより、充電部が露出し、感電した。

2. その他死傷事故

☆2件(2名)発生(前年度比▲1件)

<電気作業員>「電気工作物の操作」

被災者は、送風機のブレーカーを交換するため、未使用のブレーカーを取り外そうとしたところ、ブレーカーの一次側配線が短絡状態となり、アーク発生により火傷を負った。

<電気作業員>「電気工作物の操作」

被災者は、運転中の非常用発電機の毎時点検を行ったところ、ラジエーターファン下部にオイル付着を認め、当該発電機を停止することなく、拭き取り作業を行ったため、ラジエーターファンに接触し、左手指4本を切断する負傷を負った。

3. 主要電気工作物の破損事故

- ☆ 38件発生 (前年度比+14件)
- ☆ 発電設備 36件
 - ・ 自家用電気工作物 34件 (前年度比+14件)
 - ・ 電気事業用電気工作物 2件 (前年度比▲1件)
- ☆ 発電設備以外 2件
 - ・ 自家用電気工作物 1件 (前年度比+1件)
 - ・ 電気事業用電気工作物 1件 (前年度比±0件)

火力発電所	24件 (前年度13件)
太陽電池発電所	9件 (同 10件)
水力発電所	2件 (同 0件)
風力発電所	1件 (同 0件)
変電所	1件 (同 0件)
需要設備	1件 (同 0件)
送電線	0件 (同 1件)

保守不完全	15件 (前年度 9件)
自然劣化	6件 (同 1件)
製作不完全	4件 (同 3件)
調査中、不明	4件 (同 1件)
風雨	3件 (同 5件)
雷	2件 (同 3件)
化学腐しよく	2件 (同 1件)
山崩れ	1件 (同 0件)
塩、ちり、ガス	1件 (同 0件)
公衆の故意、過失	0件 (同 1件)

4. 発電支障事故

- ☆ 2件発生 (前年度比+2件)
- ・ 火力発電所ボイラー蒸発管損傷 (1件)
- ・ 火力発電所発電機接続導体溶断 (1件)

5. 波及事故

- ☆ 21件発生 (前年度比+1件)
- ☆ 月別では、8月に4件、5月、7月、9月に各々3件発生。
過去10年平均では27件発生、7月～8月に多く発生。
- ☆ 原因別は、雷8件 (38%)、保守不完全6件 (29%)、風雨5件 (24%)
- ☆ 設備別は、区分別閉器14件 (67%)、高圧引込ケーブル3件 (14%)

図3 波及事故の月別発生件数 (過去10年の累計)

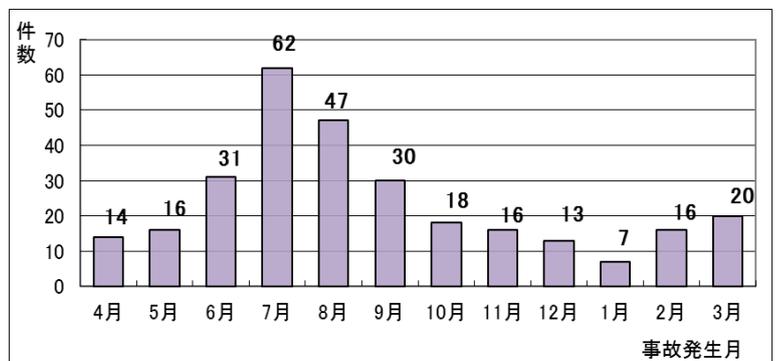
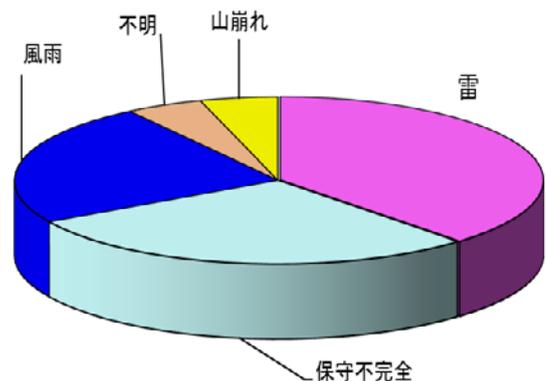


表2 波及事故の電気工作物別発生件数

発生順位	電気工作物	件数	前年度の件数
1	区分別閉器	14 (66.6%)	7 (35.0%)
2	高圧引込ケーブル	3 (14.3%)	8 (40.0%)
3	避雷器リード線	1 (4.8%)	0 (0%)
3	計器用変成器と架空線の接続点	1 (4.8%)	0 (0%)
3	高圧受電設備一式	1 (4.8%)	0 (0%)
3	特高変電所母線	1 (4.8%)	0 (0%)
-	計器用変成器	0 (0%)	2 (10.0%)
-	遮断器・LBS	0 (0%)	1 (5.0%)
-	変圧器	0 (0%)	1 (5.0%)
-	電柱	0 (0%)	1 (5.0%)
	合計	21 (100%)	20 (100%)

図4 波及事故の原因別発生状況



6. 他物損壊事故

- ☆ 3件発生 (前年度比▲4件)
- 台風による太陽光発電所のパネル等構外への飛散

7. 電気火災、供給支障、ダム of 異常放流及び社会的影響事故発生なし。